

関連論文

本論文は、下記の原著論文に未発表の実験結果を加えてまとめられている。

- ・加藤雄一郎, 浅見高明, 木塚朝博, 村瀬智彦 (1995). 注視状態における中心・周辺視野での光刺激に対する手の反応時間-CUDの非対称と利き眼の関連性-. *いばらき健康・スポーツ科学*, 12, 15-23.
- ・ Yuichiro Kato & Takaaki Asami (1998). Difference in stimulus-response compatibility effect in premotor and motor time between upper and lower limbs. *Perceptual and Motor Skills*, 87, 939-946.
- ・加藤雄一郎, 遠藤博史, 木塚朝博, 浅見高明 (1999). S-R 整合性が異なる運動肢の反応プログラミングに及ぼす影響-MEGによる解析-. *生体・生理工学シンポジウム論文集*, 14, 125-128.
- ・加藤雄一郎, 浅見高明, 古志藤実, 木塚朝博 (2000). 運動肢と反応動作空間の違いが S-R 整合性の効果に及ぼす影響, *バイオメカニズム学会誌*, 24, (印刷中).